

令和2年1月6日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和2年1月6日（月）午後1時35分～午後2時25分
- 会 場 市役所 応接会議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、総務課行政管理係長、秘書係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- 今年のスタートを切ったばかりであるが、災害復旧・復興事業を軌道に乗せていきたい。1月14日(火)には災害義援金配分委員会も開催される。県内他市と情報交換をしながら、格差のないようにしていきたい。
- 来年度は災害対応で仕事量が増える。業務の取捨選択をしていかないと職員が対応できない。財政の先行きを見ながら仕事を進めて欲しい。

3. 会議事項

(1) 「事務処理規則」の決裁区分及び専決事項等の見直しについて【総務部】

◆説 明

- 来年度に向けて、事務処理における行政能率の向上と行政事務の簡素化を図るため、事務処理規則の支出負担行為及び支出命令に係る決裁区分の見直しを予定している。
- 決裁区分の見直し案の作成に当たっては、県内他市の状況を調査し、参考にした。
- 副市長、部長または課長が専決する事項についても、実際の事務に即しているか確認し、4月1日からの改正としたい。

◆主な意見・質疑等

- 他市の支出負担行為の決裁区分で、工事請負費は別となっている市があるが、千曲市も別とするのか。支出科目によって分ける必要はないと思う。
- 【回答】 基本的には支出科目によって分けることは考えていないが、食糧費は別に考えている。
- 財務規則との整合や食糧費の考え方等、全体的な資料が欲しい。その上でバランスを見ながら議論する必要がある。

◆協議結果

- 4月1日に向けて決裁区分及び専決事項の見直しを行うことを確認。
- 細部については再度議論する。

(2) 千曲市役所戸倉上山田連絡所の今後の方向性について【総務部】

◆説 明

- 戸倉上山田連絡所については、新庁舎開庁後の戸倉上山田地区の住民の不安を解消するため、

暫定的に設置した。設置期間については、議会や住民に対し「利用状況を見ながら判断する」と説明してきた。

○戸倉上山田連絡所の利用状況を検証する中で、閉鎖時期を検討したい。検討結果は、議会及び区長会連合会に対し、しっかりと説明したい。

○閉鎖後の住民サービスは、戸倉公民館及び上山田公民館で対応したい。

◆主な意見・質疑等

○利用者数は、時期によっても変動があると思う。転入・転出届が多い3月までは継続し、検討するのはその後が良いのではないか。

○議会や区長・自治会長に説明するに当たり、分析結果を用意して欲しい。

◆協議結果

○本日の会議では情報共有に留める。

4. 各部長からの報告事項等（主なもの）

【総務部長報告】

○人事ヒアリングにおける各課からの要望に対し、職員数が50人以上不足している。予算査定と併せて人事も厳しい状況であることをご理解願いたい。

【企画政策部長報告】

○本日の午前中に政策等説明会を開催し、復旧・復興計画の策定方針を議員に対し説明した。説明に対し異論はなかったため、1月14日(火)からパブリックコメントを開始する。3月中に、まずは復旧計画をまとめたい。

【経済部長報告】

○台風19号災害で被災した企業数は、千曲商工会議所、戸倉上山田商工会からの報告や罹災証明書等の件数等を基に算出した結果、12月27日現在で181社となっており、調査は継続中である。また、農業用被災証明の届出件数は、176件となっている。

【議会事務局報告】

○昨年は中学生議会を2月に開催したが、今年は千曲市立の中学生の参加が見込めないため、開催を見送ることとした。

【教育部長報告】

○1月2日(木)にサウジアラビアの卓球選手5名が東京オリンピックに向けた練習のため来市し、教育委員会でお出迎えをした。

5. その他

(1) 令和2年度当初予算について【総務部】

◆説明

○令和2年度当初予算の理事者査定を1月10日(金)から20日(月)までの日程で行う。

○要求額を財政課において査定したが、現時点で一般財源が不足している。不足額は基金からの繰り入れを見込まなければならず、大変厳しい状況にあるということをご理解願いたい。

◆**主な意見・質疑等**

○災害関係で業務量が増加する中で、職員が過重労働にならないようにして欲しい。先に送れるものは送らないといけない。

【回答】財政課において、先に送れるものは送るというスタンスで査定を行ったが、まだ厳しい状況にある。災害関連で財政調整基金もかなり取り崩さなければならない。地域要望や住民との約束等もあると思うが、まずは災害の復旧・復興を優先するというを基本とし、理事者査定の中で協議させていただく。

◆**協議結果**

○情報共有。

6. 閉 会